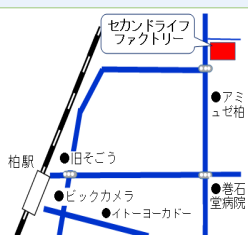


仲間とともに切り拓く、アクティブシニア活躍の場

セカンドライフファクトリー (SLF) 紹介

東大の生きがい就業研究に参加したシニアが作った法人です。地域の就業や仲間づくりの支援のために、講演会、講座、サロンなどの活動を行っています。

アクセス



柏駅東口より徒歩8分 アミュゼ柏と同じ並び市役所寄り、1階赤い看板の「はんこ屋さん 21」が目印。SLFは7階  
住所・電話は下部青帯

生涯現役

人生を楽しむ「達人」でありたい

- ・シニアが毎日元気で過ごせるような就業のお手伝いをしています
- ・地域の手伝いをして、やりがいを感じ少しのお小遣いが貰えれば嬉しい!
- ・是非、パレット柏にお越しください!!

柏市生涯現役促進協議会

柏市柏1丁目7番1-301号パレット柏  
☎04-7157-0282 (平日 10~16時)

かしわ生涯現役ネット  
https://kashiwa-secondlife.com/  
SLFは協議会のメンバーとして協力しています

脳トレ健康麻雀入門講座のご案内  
〜麻雀が初めての方、ほとんどやったことがない方対象〜  
仲間と一緒に楽しく認知症予防をしてみませんか  
麻雀は認知機能を鍛える要素を持つています。



おかげさまで設立

11周年

仲間とともに切り拓く、アクティブシニア活躍の場



SLF ホームページ

セカンドライフファクトリー通信

発行者 中谷 明  
一般社団法人セカンドライフファクトリー

費用 場所 日程

※受講毎にかしわフレイル予防ポイントが付与されます。



セカンドライフファクトリー (柏市柏6-4-24 柏ビルディング7階)  
受講料 1回 500円 (テキスト代他 1,000円初回のみ)

◇金曜コース 2025年4月4日 (金) ~ 6月13日 (金) 毎週金曜日 5月2日は休み 両コースとも9時~11時 (計10回)



この脳トレ健康麻雀入門講座では、認知症研究者の矢富直美先生考案による、誰もが楽しく、簡単にルールを覚ええられるよう工夫されたテキスト・DVDを使い、認知症予防の一助とします。2017年秋以降、すでに300名以上の方が受講されています。

参加料 無料  
募集人数 20名 (先着順)  
応募方法 メール又は電話にてお申込み下さい。

開催日時 2025年2月10日 (月) 13時30分~15時30分 (会場集合 13時00分)  
場所 SLF第1教室  
参加資格 40歳以上の柏市民  
柏市財源 (介護保険) 運用の為

9月に開催いたしましたフレイル予防チエックには約20名の会員の方が参加され、運動、栄養、社会参加のフレイル予防3本柱をしっかりと学び良い機会となりました。次回開催の参加者を左記要領にて募集いたしますので奮ってご参加ください。

第7回フレイル予防チエック開催のご案内

申込 メール info-slf@jcom.home.ne.jp  
【件名 脳トレ健康麻雀入門講座4月期申込】  
電話 04-7100-8023 (平日10時~12時、13時~15時)  
定員 各コース28名 (先着順)

「AI」と言っています。では、我々シニア層ではどうでしょう。か。一時期、「情報格差」という言葉が使われましたが、今は「AI格差」という言葉に置き換わりつつ

科学技術の進歩は目まぐるしく、過去100年で進歩してきたことが、現代では20年で達成してきたと言われています。成毛真さん(元マイクロソフト日本代表)はその著書で「今後70%の人は今、何が起きているかささえ知らずにいるだろう」と言っています。

「AI(人工知能)は人間を支配するか?」から思うことがテーマです。 \* \* \* \* \*  
◇科学技術の進歩は目まぐるしく、過去100年で進歩してきたことが、現代では20年で達成してきたと言われています。成毛真さん(元マイクロソフト日本代表)はその著書で「今後70%の人は今、何が起きているかささえ知らずにいるだろう」と言っています。

今月のコラム  
広報担当のAです。普段、身近に感じていることをコラムとして掲載しています。今月は「岐路に立つ高齢者の情報格差について」と題して、  
「わいわいサロン(勉強)で取り上げられた話題 [BCI (Brain-computer Interface) の現状と未来、AI(人工知能)は人間を支配するか?」から思うこと」がテーマです。  
今月にちは!  
広報担当のAです。普段、身近に感じていることをコラムとして掲載しています。今月は「岐路に立つ高齢者の情報格差について」と題して、  
「わいわいサロン(勉強)で取り上げられた話題 [BCI (Brain-computer Interface) の現状と未来、AI(人工知能)は人間を支配するか?」から思うこと」がテーマです。

あり、シニア層はAI格差で取り残されている問題が出てきています。「AIなんて誰が使っているのか、未来の話だろう」と思っているシニアは今起こっていることが何かさえもわからないシニアなのかも知れません・・・。

問題は何かあります。

まず1番目の問題は、インターネットやスマートフォン、PC等のデジタル技術の利用が進む中で、高齢者は若年者に比べてデジタルスキルが低いことです。そのために、情報にアクセスできる能力が若年者に比べて低く、膨大な情報ストックがあるにも拘わらず、接することすらできないのです。そのことで社会参加や社会サービスの利用が制限されていることは明白です。



具体例をあげれば、シニアの場合に利用頻度が多いと思われる健康情報や医療サービスにアクセスすることができないことです。このことは、できるはずの健康管理や、治療や病氣相談アプリや健康アプリは、どれにすればよいか迷うほど多くりリースされているにも拘わらず、使

いこなせないのです。

2番目の問題点として情報格差は社会的孤立を引き起こすことです。新型コロナウイルスのようにパンデミックに陥った社会では物理的な接触が制限されるためZoomやSkype等のデジタルコミュニケーションができることが孤立化を防ぐ手段となっていました。当クラブのわいわいサロンも当初は対面でしたが、コロナ禍にはZoom利用に変わりました。その後、若い人達を中心にリモートワークが当たり前の世界になってい



ます。SLFのシニア層の人達の中にもZoomコミュニティでお話された方も多いはずで

3番目に考えられることは、経済格差に繋がることです。デジタル技術を利用した情報収集や取引ができないことから、経済的利益を逃すことは多々あります。例えば、ネットショッピングやネット銀行、ネット証券が使えずにいると、それだけでも高いコストを払うことになるのです。このことは、今や現役サラリーマンのデスクワークのほとんどがインターネットで繋がっていること

で、仕事の効率化、高度化につなが

っていることからみてもわかりま

す。そのようなデスク環境で働いた経験のあるOB、OGならリタイアしてからも、ある程度はデジタルスキルを持つているのでしようが、そのような環境が整備される以前の人達はなかなかとつきにくいことも当たり前かもしれない。こんな偉そうなことを言っている私も、現役時代の後半に少しITビジネスを経験しただけです。今、35歳になる人は小学校卒業時にはブライントタツチでキーボードを叩いています。なので、いずれシニア層全員が情報アクセスできるようになるはず

【初級】OS GB WIFI サーバー IoT CPU メタバース VR P D F ChatGPT インターフェース サイバーセキュリティ ティー クラウド



これら過渡期にいる高齢者の情報格差問題に対処するためには、どうすれば良いのでしょうか。2020年度から小学校でもプログラム教育が必修化されています。高齢者も、とにかくパソコンやスマホに慣れて慣れることが大切でしょうが、高齢者はこれがなかなかできません。高齢者向けのパソコン教室や、スマホの有効利用教室は街のなかにも多く見られますが、家においてもパソコン、スマホさえあれば、少しの知識で誰でも情報に接することは可能だ

【中級】SSD GPU オープン ソース ドメイン スナップドラゴン Bing Copilot DX プロンプトエンジニアリング ロックチェイン バグ

【上級】DeFi エンコード トークン(数種類の意味あり) データマイニング スターリンク

わいわいサロン

会員募集

趣味や学習活動を仲間と一緒に楽しむサロンです。参加費無料。《サロン一覧》いつまでも勉強しよう！投資を楽しもう！異文化交流サロンメタバースを楽しもうサイクリングを楽しもう！生成AIを楽しもう！

詳しくはWebで。セカンドライフファクトリーで検索。

広告

ブチカル 柏の葉

フリー麻雀クラブ (健康麻雀)

平日 10時~13時 1回ごとの予約制 お一人から受付 1回500円 土曜はグループ利用のみ 柏市柏の葉2-3-27 TEL 04-7100-8439 info@pc-kashiwa.com 駐車場あり(100円)

ブチカル 柏の葉 検索



庭木のお手入れは

SLFガーデン サポートへ

お見積り無料 申込電話番号が変わりました 申込は直接下記に連絡してください。 TEL 080-4058-1313 https://slf-gardensupport.com/